

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	今後、ご入居者様の中で外出や外泊が困難になる方もおられますので、地域交流や馴染みの方との関係を継続していただく為の工夫や対策を考える必要があります。	地域交流や馴染みの方や場所との関係性の継続	ボランティアや地域の方などに当ホームに来ていただけるように法人発行の新聞やホームページで情報を発信していく。また、外出の困難な方には手紙や葉書などを一緒に書いて送ったり、ホームに招待する、ご家族様の協力を得るなどの工夫をすることで関係性の継続をはかる。	1 2ヶ月
2	35	異常気象や災害が年々増えているが、季節毎に必要な物品も違ってきます。また、当ホームはオール電化なので、長期の停電が起こった場合の備えが必要です。	防災計画の見直しと必要物品等の見直しと準備	防災計画を見直し、季節毎で防寒や暑さへの対応が必要な物品について再検討と準備をしていく。長期の停電への対応としては発電機の購入や調理の方法なども含めて、法人内の連携をより強化できるよう検討していく。	1 2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。